

# 中学国分いざわれら

R5.9.20  
国中5F(FightingSpirit・Friendship・Fair・Flower・Future)

「協力 集団力 集中力 爆発力 潜在能力」

霧島市立国分中学校長

8月26日。PTAの環境整備作業が行われました。草払い機による作業を引き受けてくださった方々は、午前6時30分には、準備万端で、駐車場にいられていました。「今年も頑張ります」と早々に作業場所へ移動されたお父さん。集められた草木を効率よくパッカー車に積み込むことを考え、事前にトラックを手配し、学校に運転してくださったある家族。孫がお世話になっている学校のためにと参加してくださったお祖父(じい)さん。そして、当日の参加者のおかげで、短時間の作業ではありましたが、見違えるように校庭や花壇がきれいになりました。

9月1日。今年は例年になく、校庭に生えている草に勢いがあり、体育大会の競技や生徒の安全に支障を来すため、全校生徒と全職員で大掃除の半分(20分間)を活用し除草に取り組みました。また、翌週も2回の掃除時間を活用し、校庭の草取りに挑み、体育大会を迎えることしました。

8月21日。3年生応援団は、この日を境に本格始動。1・2年生は28日から練習開始。演舞の様子を録画しては修正。修正しては、録画……。昼休みも、放課後も聞こえる団員のかけ声と太鼓の音。教師も毎日、毎回見守っていました。

体育大会当日。4年ぶりに復活した縄文きばろう会による緑門が会場に彩りを与え、PTAの厚意による保護者用観戦テントが、生徒用テントとの統一性と安心感をもたらしていました。そして、生徒が、酷暑に耐え、実質1週間しかなかった練習成果を発揮した日。大会のスムーズな進行に貢献した各系の生徒。各学級が見せた学級の色と担任、副担任の想い。各学年が、各団が見せた団結力、集団の力強さ。1・2年生の「夢～KIBAIYANSE～」の明るさ。3年生の「チェストおはら国分中Ver」の笑顔。閉会式の整理運動に発した声の大きさ。成績発表後の応援団員の涙。心身ともに、疲労感はありませんが、生徒は充実感と達成感を味わったことでしょう。すばらしい体育大会でした。



今後、吹奏楽部定期演奏会、地区駅伝大会、文化祭、生徒会役員選挙、「かごしまの教育」県民週間、地区新人総体、校内駅伝大会等様々な行事が予定されています。それらの行事に向かう話合いや準備、練習を通して、行動や習慣を身に付けたり、友達やその意見・考えから学び、多様な他者を尊重したりすることを体験します。その積み重ねが、学級・学年という集団への所属感や連帯感、安心感を生み、集団の力として、国中生としての自覚、愛校心を育み、伝統や校風が築かれていくのだと思います。

「気づき、考え、行動する国中生を育てる」ために、体育大会で爆発させた、国中生の潜在能力を高める81日間の2学期を実りあるものにするために、職員、生徒、家庭、地域と一体となった教育活動を行ってまいりますので、御家庭の御協力をよろしくお願いいたします。



## 【国分中学校同窓会役員承認のお知らせ】

本校には、中学校では珍しい同窓会が組織されています。昭和62年に会則が定められ、「『会員相互の友情、母校愛を深める』『同窓会名簿作成、会報の発行、九州、全国大会出場部活動補助等』により、本校(生徒及び教育活動)の向上発展への支援を行う」ことを目的としています。

この度、同窓会理事会書面決議により、令和5・6年度の役員が決定しました。

会長: 阿多 己清  
副会長: 徳田 浩一・川窪 幸治・西 秀幸  
庶務会計: 宮原 智子・川窪 花歩

前会長の池田守様、庶務会計の徳永泰子様におかれましては、30年以上本会に御貢献頂きましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。



【新旧役員の皆様】

## 2 学 期 の 重 点 取 組

### 1 自己管理できる生徒の育成

- 教育活動、行事におけるけが、熱中症、感染症対策及び安全指導の徹底
  - ア 空調の適切な活用(適温、換気、生徒の意識、熱順化)や、手洗い・うがい(授業・活動前後)を徹底させます。
  - イ 給食当番、当番以外の約束(異物混入防止)を再確認し、残食を減らす取り組み(残食調査)を行います。
  - ウ 登下校下校時、日没が早くなる時期等、季節、時期に即した安全指導を計画的に実施します。
  - エ キャプテンを中心にした活動前・中・後の安全管理(練習場の点検・準備、健康観察の徹底と水分補給の徹底)と挨拶、下校時刻や安全を守る知識や実践力が身に付くよう計画的・継続的に指導します。

### 2 国中生の未来を保障する学力向上

- 実態把握、調査結果を基にした授業改善を行い、学ぶ意欲を向上させます。  
今年5月の全国学力学習状況調査における生徒質問において、本校生徒は以下のように回答しています。

(16) 「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」( )内は昨年度の数値

○ よく・ときどきの割合	国中59↑(36.9%)	県比+2.5(-21.9)	全比+3.0(-21.6)
--------------	--------------	---------------	---------------

(17) 「学校の授業以外1日のどれくらい勉強をしますか」

○ 2h以上3h以下の割合	国中27.4%	県比+3.4	全比+4.0
▲ 1h以上2h以下の割合	国中41.5%	県比+5.0	全比+9.4

計画的に学習する習慣が向上していますが、家庭学習の時間に課題があります。

そこで、

ア 自己存在感の感受を促進する授業づくり	}	+	エ 個別最適な学び
イ 共感的な人間関係を育成する授業づくり			
ウ 自己決定の場を提供する授業づくり			

として、生徒の活動(読む、書く、計算、考える、まとめる、振り返る、君への挑戦状、今週の1問、ナビマ等を活用)を充実させ、効果的なタブレット活用を進めます。

また、各教科学習の仕方の再確認、学年部の家庭学習の仕方の指導・助言を行います。

さらに、教師の(温かい目で見守っている よいところを見つけている 発想や考え方、活動の仕方への賞賛)前向きな言葉かけや生徒・学級集団(発表を真剣に聴いてもらえる 間違っても笑われない)の国中スタンダード(生徒編)を繰り返し指導します。

### 3 規律と楽しさのある学校・学年・学級の創造

- (1) 学校行事、学級活動、清掃等を充実させることにより、規律ある行動の仕方や習慣を身に付けさせ、生徒一人一人のキャリアや学ぶ意欲を高めます。
- (2) 「魅力ある学校づくり」を各学年部の実態に即し工夫・実践します。
- (3) 「いじめ問題を考える週間」や「人権教室」、「ハッピー週間」を通して、道徳的実践力や人権感覚を高めます。

#### ◇ 9月後半から10月の主な行事 ◇

9/24(日) 吹奏楽部定期演奏会	10/9(月) テスト前部活動停止(~12日)
9/26(火) 「運動大好き“かごしまっ子”」 育成事業推進校研究公開	10/10(火) 国体観戦(~13日)
9/28(木) 地区駅伝大会	10/12(木) 第2回定期テスト(~13日)
10/3(火) 1年人権学習	10/17(火) 地区新人大会(~19日)
10/4(水) 生徒会立会演説会	10/18(水) 3年ドリカムテスト(~19日)
	10/27(金) 文化祭